

平成29年7月28日  
自動車局貨物課  
総合政策局物流政策課

## 平成28年度 宅配便取扱実績について

平成28年度の宅配便取扱個数は、前年度と比較して2億7,367万個・7.3%の増加（※平成28年10月より集計に含めた「ゆうパケット」を除くと、1億6,297万個・4.4%の増加）、メール便取扱冊数は前年度と比較して2,566万冊・0.5%の増加となった。

### 1. 宅配便について

平成28年度の宅配便取扱個数は、40億1,861万個であった（うちトラック運送は、39億7,780万個、航空等利用運送は、4,081万個）。

これを前年度と比較すると、2億7,367万個・対前年度比7.3%の増加となり、前年度に引き続き増加となった。

平成28年度の宅配便（トラック）取扱個数については、これまでと同様にインターネットを利用した各種通信販売サービスの需要拡大等により、全体の実績として増加となった。

便名ごとのシェアをみると、トラック運送については、上位5便で全体の99.8%を占めており、さらに「宅急便」、「飛脚宅配便」及び「ゆうパック」の上位3便で93.4%を占めている。

また、航空等利用運送については、「飛脚航空便」、「宅急便タイムサービス等」、「フクツー航空便」及び「スーパーペリカン便」の4便で全体の39.1%を占めている。

**（※）平成28年10月より宅配便取扱個数に含めて集計することとした「ゆうパケット」を除いた宅配便取扱個数は、39億791万個であり対前年度比1億6,297万個・4.4%の増加。**

### 2. メール便について

平成28年度のメール便取扱冊数は、52億8,960万冊であった。

これを前年度と比較すると、2,566万冊・対前年度比0.5%の増加となっている。

また、メール便のシェアをみると、「ゆうメール」及び「クロネコDM便」の上位2便で、96.5%を占めている。

〔平成28年度宅配便等取扱実績関係資料〕

- ① 平成28年度宅配便等取扱個数の調査及び集計方法
- ② 宅配便等取扱個数の推移（表及びグラフ）
- ③ 平成28年度宅配便（トラック）取扱個数
- ④ 平成28年度宅配便（航空等利用運送事業）取扱個数
- ⑤ 平成28年度メール便取扱冊数

#### 【問い合わせ先】

○宅配便（トラック）及びメール便について

自動車局貨物課 担当：尾崎、三浦

TEL：03-5253-8111（内線 41333） 直通：03-5253-8575

FAX：03-5253-1637

○航空等利用運送について

総合政策局物流政策課 担当：細川、山浦

TEL：03-5253-8111（内線 25332） 直通：03-5253-8300

FAX：03-5253-1559